

## 1 アンケート実施概要

### 1 調査の目的

豊田市内の市民活動団体の補助金に対する意識や活動状況を統計的に把握し、豊田市市民活動促進補助金制度の見直しに活用するため

### 2 調査の概要

調査期間：令和5年8月16日～令和5年9月23日

調査対象：市民活動センター登録団体・補助金交付決定団体 259団体

調査方法：愛知県豊田市電子申請届出システム・メールによる配布

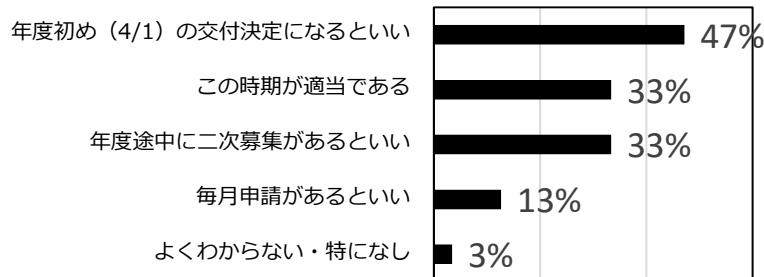
回答団体数：87団体 回答率：33.6%（87団体/259団体）

## 2 アンケート結果から考えられる活動ステップアップ・新規チャレンジ補助金について

今回のアンケート結果から、活動ステップアップ部門や新規チャレンジ部門に対して申請件数が少ない状況は以下の要因が挙げられると考える中で、委員の皆様から意見を頂きたい。

### 要因① 申請時期

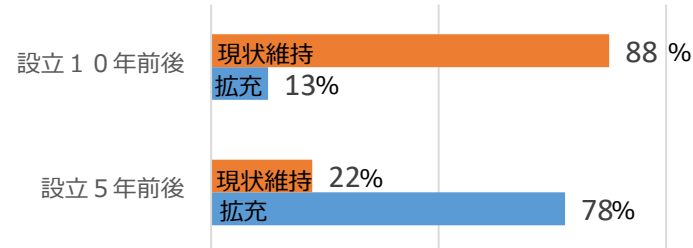
【申請時期に関するアンケート回答結果】



申請時期の改善を望む回答が多い

### 要因② 部門の条件

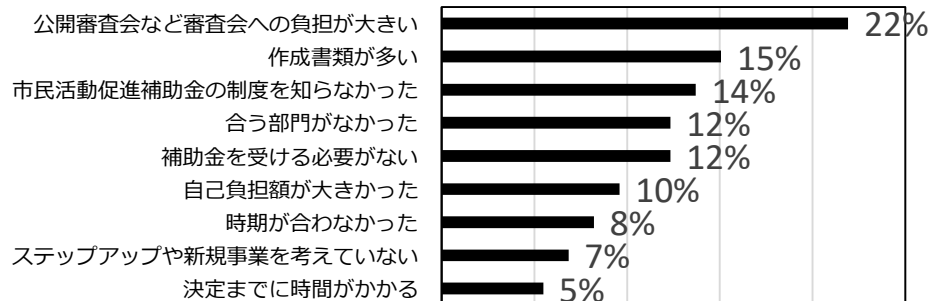
【団体の今後の方向性に関するアンケート回答結果】



設立5年前後の団体は事業を拡充したいとの回答が多く、新規チャレンジ部門の設立年数制限（5年以上）に合わない

### 要因③ 審査方法

【市民活動促進補助金を利用しない理由に関するアンケート回答結果】



公開審査を評価する声がある一方で申請を断念する状況になっている

### 要因④ その他

【アンケート回答結果】

- ・補助金以外の支援 人的支援が必要（39%）
- ・食糧費 ならなくても問題ない（57%）  
対象になるといい（37%）
- ・補助額 現状が妥当（49%）  
増額した方がいい（24%）
- ・申請回数 回数制限なしがいい（47%）
- ・補助率 10/10の補助率が望ましい（63%）

団体の設立年数、規模、方向性によって様々な回答が見られる